

Q キーワードで検索できます

奉行クラウド ヘルプセンター > 商奉行クラウド > リリースノート

ヘルプを印刷

2023/04/14 (予定) **機能追加**

「送り状発行システム」とのデータ連携に対応 他 8 件

トピック

- **送り状データ連携**
 - 「送り状発行システム」とのデータ連携に対応
- **セグメント**
 - セグメントの最大登録件数を9,999件に変更 **奉行V ERP**
- **得意先**
 - 伝票区分の初期値を得意先ごとに設定したい
- **直送先**
 - 直送先の最大登録件数を99,999件に変更
- **商品**
 - セット商品の最大登録件数を9,999件に変更
- **伝票**
 - 伝票区分の初期値を設定したい
 - 伝票の入力中に、[F11:回収予定] を押さずに回収予定を確認したい
- **請求処理**
 - [債権明細表] メニューを追加
- **奉行連携**
 - 『勘定奉行』に仕訳伝票を作成するための専用メニューを追加

送り状データ連携


「送り状発行システム」とのデータ連携に対応

運送会社の「送り状発行システム」と連携して、当サービスの伝票と「送り状発行システム」の送り状No.を紐づけます。伝票画面上や明細表で送り状No.を確認できるので、得意先から商品の配送状況の問い合わせがあった場合に、スムーズに対応できます。

対応メニュー

- [販売管理 - 受注処理 - 受注伝票] メニュー
- [販売管理 - 受注処理 - 受注明細表] メニュー
- [販売管理 - 売上処理 - 売上伝票] メニュー
- [販売管理 - 売上処理 - 売上明細表] メニュー

メインメニュー右上のから [汎用データ作成] メニューの「販売管理」の「受注伝票データ作成」

メインメニュー右上のから [汎用データ作成] メニューの「販売管理」の「売上伝票データ作成」

セグメント

セグメントの最大登録件数を9,999件に変更

奉行V ERP

セグメントを9,999件まで登録できるようになりました。

対応メニュー

[法人情報 - セグメント - セグメント1] メニュー

[法人情報 - セグメント - セグメント2] メニュー

得意先

伝票区分の初期値を得意先ごとに設定したい

[得意先] メニューの [販売] ページの「伝票区分」で設定できるようになりました。

得意先ごとに設定した伝票区分を各伝票で初期表示させるには、各伝票で [F5: 操作設定] を押し、 [〇〇伝票 - 操作設定] 画面の [運用] ページの「初期伝票区分」を「得意先優先」にします。


対応メニュー

[取引先管理 - 得意先 - 得意先] メニュー

[販売管理 - 受注処理 - 受注伝票] メニュー

[販売管理 - 売上処理 - 売上伝票] メニュー

メインメニュー右上のから [汎用データ作成] メニューの「取引先管理」の「得意先データ作成」

メインメニュー右上のから [汎用データ受入] メニューの「取引先管理」の「得意先データ受入」

直送先

直送先の最大登録件数を99,999件に変更

直送先を99,999件まで登録できるようになりました。

対応メニュー

[取引先管理 - 直送先 - 直送先] メニュー

商品

セット商品の最大登録件数を9,999件に変更

セット商品を9,999件まで登録できるようになりました。

対応メニュー

[商品管理 - 商品 - セット商品] メニュー

伝票

伝票区分の初期値を設定したい

[F5: 操作設定] を押すと表示される [〇〇伝票 - 操作設定] 画面の [運用] ページの「初期伝票区分」で設定できるようになりました。

対応メニュー

[販売管理 - 受注処理 - 受注伝票] メニュー
[販売管理 - 売上処理 - 売上传票] メニュー

伝票の入力中に、[F11：回収予定] を押さずに回収予定を確認したい

回収予定確定単位が「0：債権伝票」の場合は、入力中の伝票の右上に回収予定が表示されるようになりました。
表示された回収予定のリンクをクリックして、回収予定を変更することもできます。

対応メニュー

[販売管理 - 売上処理 - 売上传票] メニュー
[債権管理 - 請求処理 - 債権伝票] メニュー

請求処理

【債権明細表】メニューを追加

指定した期間の債権の明細を一覧で出力する【債権明細表】メニューを追加しました。

追加メニュー

[債権管理 - 請求処理 - 債権明細表] メニュー

奉行連携

『勘定奉行』に仕訳伝票を作成するための専用メニューを追加

今まで『勘定奉行』に仕訳伝票を作成する際は、ダッシュボード「本日までの仕訳未作成」カードか、各伝票メニューで[F6：仕訳作成]を押していましたが、以下の専用メニューを追加しました。

専用メニュー	仕訳伝票を作成できる伝票
[売上債権仕訳連携] メニュー	債権伝票
[入金仕訳連携] メニュー	入金伝票

これに伴い、仕訳伝票作成と伝票入力が必要な担当者の場合は、メニュー権限を設定することで担当メニュー以外の操作を制限できます。

追加メニュー

[債権管理 - 奉行連携 - 仕訳伝票 - 売上債権仕訳連携] メニュー
[債権管理 - 奉行連携 - 仕訳伝票 - 入金仕訳連携] メニュー

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。